

B

2010年 1月 3日

なまえ

あたら うま  
**新しく生れる**

ヨハネ3・1～15

1. 夜、イエス様のもとに来た人はだれでしょう。

--	--	--	--



2. イエス様が、ニコデモに言われた  
きょうのみことばを書いておぼえましょう。

ヨハネ3・3

3. 新しく生れるとは？  
正しいものに○をつけましょう。

- ①もう一度、おかあさんに産んでもらう。( )
- ②心をいれかえる決心をする。( )
- ③イエス様を信じる。( )

4. イエス様は十字架とよみがえりによって、信じる人に新しいいのち(えい  
いえんのいのち)をくださいます。あなたはこの新しいいのちをもっ  
ていますか？ ○をつけましょう。

- ・もっている ( )
- ・もっていない ( )
- ・わからない ( )

せんせい いの  
先生に祈ってもらいましょう。

いの  
**お祈り**

天のお父様、わたしもイエス様を信じて、新しいいのちに生きる人にして  
ください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

B 2010年 1月 10日 なまえ

かみ めぐ  
**神の恵み**

ローマ3・9～26

1. きょうのみことばを書<sup>か</sup>いておぼえましょう。

ローマ3・24

2. 正<sup>ただ</sup>しいものには○、正<sup>ただ</sup>しくないものには×をつけましょう。

- ( ) 人<sup>ひと</sup>はみんなきたない心<sup>こころ</sup>（罪<sup>つみ</sup>）をもっている。  
( ) 人<sup>ひと</sup>はみんな正<sup>ただ</sup>しい人<sup>ひと</sup>ばかり。  
( ) わたしもきたない心<sup>こころ</sup>をもっている。  
( ) イエス様<sup>さま</sup>はわたしの心<sup>こころ</sup>をきれいにできる。  
( ) よいこと<sup>こころ</sup>をしたら心<sup>こころ</sup>がきれいになる。  
( ) わたしは悪<sup>わる</sup>いことをしていないので天国<sup>てんごく</sup>に行<sup>い</sup>ける。



3. ○<sup>なか</sup>の中に、みぎのことばを入<sup>い</sup>れましょう。

**イエス かみさま  
しんじる プレゼント**

人<sup>ひと</sup>はだれも ○ ○ ○ ○ の前<sup>まえ</sup>に正<sup>ただ</sup>しい人<sup>ひと</sup>はいません。

で も ○ ○ ○ 様<sup>さま</sup>を ○ ○ ○ ○ なら、

イエス様<sup>さま</sup>によつて正<sup>ただ</sup>しい人<sup>ひと</sup>とみとめてくださいます。

かみさま めぐ  
神<sup>かみさま</sup>様の恵<sup>めぐ</sup>みはただで、神<sup>かみさま</sup>様からの ○ ○ ○ ○ です。

いの  
**お祈り**

天<sup>てん</sup>のお父<sup>とうさま</sup>様、わたしは罪<sup>つみ</sup>をもっています。わたしのために罪<sup>つみ</sup>のないイエス様<sup>さま</sup>  
を<sup>あた</sup>与えてくださりありがとうございます。

イエス様<sup>さま</sup>のお名<sup>なまえ</sup>前<sup>いの</sup>によつてお祈<sup>いの</sup>りいたします。アーメン。

B 2010年 1月 17日 なまえ \_\_\_\_\_

## つみ 罪のゆるし

Iヨハネ1・5～10

1. きょうのみことばを書いておぼえましょう。

Iヨハネ1・9

2. 正しい番号を ☐ の中に入れましょう。

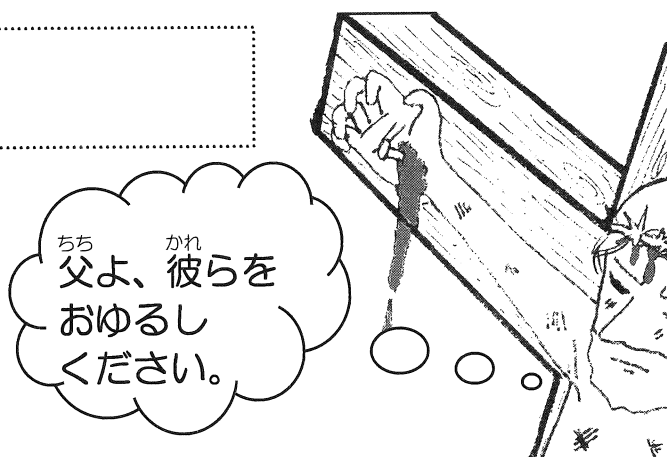
つみ  
罪をもっていると、

① 神様の国（天国）に行けない。

② ほろびてしまう。

③ 神様によろこばれる。

④ 神様とお話 ができない。



3. 罪はどのようにゆるされるのでしょうか。 ☐ の中にことばを書きましょう。

わたしは罪人であると

--	--	--	--

神様にごめんなさいと

--	--	--	--	--

イエス様の十字架はわたしのためだと

--	--	--	--

ヒント

みとめる  
しんじる  
おわびする

## いの お祈り

天のお父様、罪人のわたしをおゆるしてください。

イエス様がわたしのために、十字架にかかってくださったことを感謝します。

イエス様のお名前によっておいのりします。アーメン。

B 2010年 1月 24日

なまえ

かみ  
神の子

I ヨハネ3・1～3

1. きょうのみことばを書いておぼえましょう。

I ヨハネ3・1

2. ☐の中に、下の ☐からえらんで、ことばを入れましょう。

わたしたちが神の子とされるために、神様は大きな愛をあらわしてくださいました。その愛は？

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

さま じゅうじが  
様を十字架につけてまで

あい  
を愛してくださった。



わたし イエス ヨハネ あなた

3. 正しいものを線でむすびましょう。

かみさま こ  
神様の子どもに  
された人は・

- ・①わるいことをしてもだいじょうぶ。
- ・②きよいイエス様のよう<sup>さま</sup>にきよくあゆむ。
- ・③イエス様<sup>さま</sup>によく<sup>つみ</sup>にてくる。
- ・④もう罪をおかさない。

いの  
お祈り

天のお父様、イエス様を信じ神様の子どもにしてくださいありがとうございます。  
神様の子どもにふさわしく歩ませてください。  
イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

B

2010年 1月31日

なまえ

そうぞくにん  
相続人

ローマ8・12～17

1. きょうのみことばを<sup>か</sup>書いておぼえましょう。

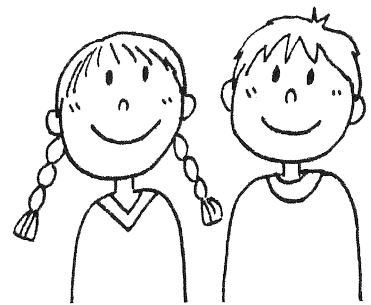
ローマ8・17

2. □の<sup>なか</sup>にことばを<sup>い</sup>入れましょう。

わたしたちはイエス様を<sup>さま</sup>信じて、だれの<sup>こ</sup>子どもになりますか。

--	--	--	--

の<sup>こ</sup>子ども。



3. ○の<sup>なか</sup>にことばを<sup>い</sup>入れましょう。

<sup>かみさま</sup>神様の<sup>こ</sup>子どもと<sup>ひと</sup>された人は？

① 「天のお父様」と<sup>い</sup>言って

--	--	--	--

ができる。

② 天のお父様の

--	--	--	--

に<sup>にん</sup>人になれる。

4. 今日のお話<sup>はなし</sup>を<sup>き</sup>聞いた、わたしたちに<sup>あた</sup>与えられる<sup>そうぞく</sup>相続は  
どんなものだったでしょう。( )に<sup>か</sup>書きましょう。

( )

いの  
お祈り

天のお父様、イエス様を<sup>さま</sup>信じ、神様の<sup>こ</sup>子どもにしてくださりあがとうござ  
います。また、イエス様と<sup>いっしょ</sup>一緒にすべてを<sup>あた</sup>与えられて<sup>かんしゃ</sup>感謝します。  
イエス様の<sup>なまえ</sup>お名前によって<sup>いの</sup>お祈りします。アーメン。

B

2010年2月7日

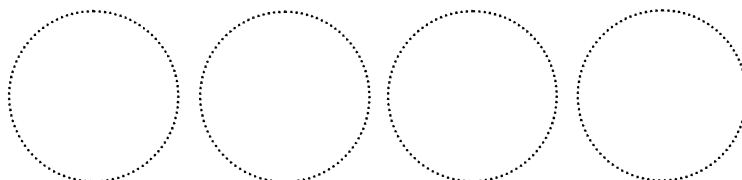
なまえ

えいこう きぼう  
栄光にあずかる希望

□-マ5.1~11

1. わたしたちは、何<sup>なに</sup>にあずかる希望<sup>きぼう</sup>をもって喜<sup>よろこ</sup>ぶのでしょうか。

かみ  
神の



2. きょうのみことばを<sup>か</sup>書いておぼえましょう。

□-マ5・2

□-२५.२

### 3. <sup>せいしょ</sup>聖書<sup>み</sup>を見て<sup>か</sup>書きましょう。



4. (     ) の中に、下の ☐ からえらんで、ことばをいれましょう。

きぼうは（ ）におわらない。

しんこう    へいわ    しつぼう

いの  
お祈い

天のお父様、イエス様によって平和をあたえ、すばらしいきぼうをあたえてくださり感謝します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

B 2010年2月14日 **キリストが内に** ガラテヤ2・15～21

なまえ〔 〕

1. 神様に正しい人（義）とされるのは、どんな人ですか？（16節）

① たくさん修行した人

② あたまのいい人

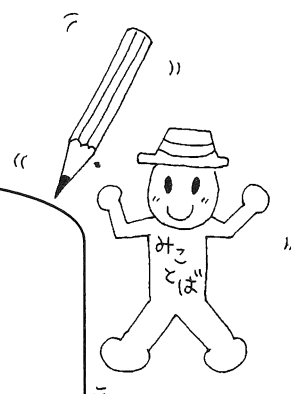
③ 罪をみとめて、イエス様を信じた人

〔こたえ： 〕

2. イエス様を信じた人は、どうなりますか？

今日おぼえた聖書のみことばを書きましょう。

ガ  
ラ  
テ  
ヤ  
2  
・  
2  
0



3. キリストが内に生きる人とは、どんな人ですか？（20節）

① イエス様を信じて、愛に生きる人

② なんでもできるスーパーマン

③ なんでも知ってる天才

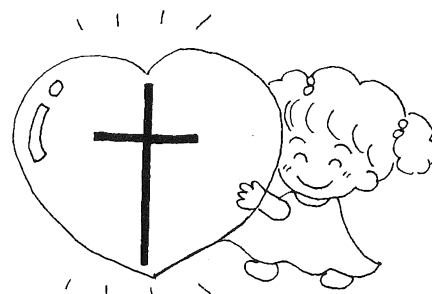
〔こたえ： 〕

4. あなたは、キリストが内に生きる人になりたいですか？

☐ なりたいです。

☐ ならなくていいです。

☐ わかりません。



**いのちのお祈り**

天のお父様、あなたが十字架によってわたしを罪から救い、正しい人としてくださることを信じます。どうか、イエス様がわたしの内に生きて、愛にみたまってください。イエス様のお名まえによってお祈りします。アーメン。

なまえ〔 〕

1. <sup>うち</sup>内なる人<sup>ひと</sup>が<sup>つよ</sup>強くなるとは、<sup>どう</sup>どういうことですか？（16～19節）

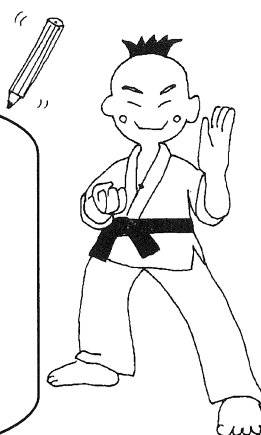
- ① <sup>い</sup>胃や<sup>しん</sup>心ぞうなどの<sup>ない</sup>内ぞうが<sup>つよ</sup>強くなり、<sup>びょうき</sup>病気に<sup>ま</sup>負けられないようになること。
- ② <sup>こころ</sup>心と<sup>れい</sup>霊が<sup>あい</sup>愛に<sup>つよ</sup>みたされて<sup>つみ</sup>強くなり、<sup>ま</sup>罪に<sup>ま</sup>負けられないようになること。
- ③ <sup>にく</sup>きん肉も<sup>つよ</sup>りもりで<sup>ちから</sup>強くなり、<sup>ま</sup>力くらべで<sup>ま</sup>負けられないようになること。

〔こたえ： 〕

2. <sup>うち</sup>内なる人<sup>ひと</sup>が<sup>つよ</sup>強くなるには、<sup>なに</sup>なにが<sup>ひつ</sup>ひつようですか？

<sup>きょう</sup>今日おぼえた<sup>せいしょ</sup>聖書のみことばを<sup>か</sup>書きましょう。

エペソ3・17



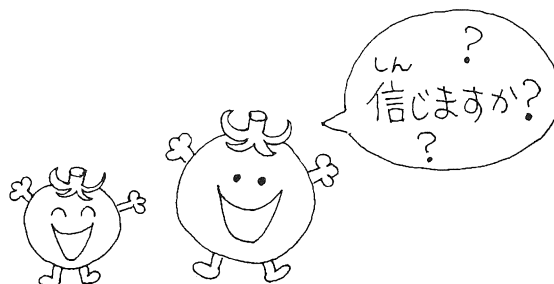
3. <sup>どう</sup>どうすれば、イエス様<sup>さま</sup>が<sup>うち</sup>内に<sup>す</sup>住んでくださいますか？（16節）

- ① <sup>しゅぎょう</sup>たくさん修行をしたら
- ② <sup>おとな</sup>大人になったら
- ③ <sup>せいれい</sup>聖霊の<sup>ちから</sup>力によって

〔こたえ： 〕

4. あなたの<sup>うち</sup>内にも、イエス様<sup>さま</sup>が<sup>す</sup>住んでくださいます。<sup>しん</sup>信じますか？

- ☐ <sup>しん</sup>信じます。
- ☐ わかりません。
- ☐ <sup>しん</sup>信じられません。



### <sup>いの</sup>お祈り

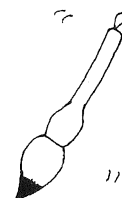
<sup>てん</sup>天のお父様、あなたが<sup>じゅうじか</sup>十字架によってわたしを<sup>つみ</sup>罪から<sup>すく</sup>救い、<sup>ただ</sup>正しい人<sup>ひと</sup>としてくださることを<sup>しん</sup>信じます。どうか、イエス様<sup>さま</sup>がわたしの<sup>うち</sup>内に<sup>い</sup>生きて、<sup>あい</sup>愛に<sup>い</sup>みたくて下さい。イエス様<sup>さま</sup>のお名<sup>な</sup>まえによって<sup>いの</sup>お祈りします。アーメン。



なまえ〔 〕

1. <sup>きょう</sup> 今日おぼえた<sup>せいしょ</sup> 聖書のみことばを<sup>か</sup> 書きましょう。

□ーマ8・23



2. <sup>ふっかつ</sup> からだの復活とは、どうなることですか？

- ① <sup>わる</sup> 悪いことをしない<sup>あた</sup> 新<sup>い</sup>しいからだになること  
② <sup>い</sup> なんとでも生きかえるからだになること  
③ <sup>びょうき</sup> けがや病気が、<sup>かんぜん</sup> 完全になおること



〔こたえ： 〕

3. <sup>ふっかつ</sup> からだの復活は、いつおきるのですか？

- ① イエス様が、もう一度この世界に来られる「再臨」のとき  
② イエス様を<sup>しん</sup> 信じて、<sup>せんれい</sup> 洗礼をうけたとき  
③ <sup>し</sup> 死んだすぐあと

〔こたえ： 〕

4. <sup>ふっかつ</sup> からだの復活を<sup>しん</sup> 信じたら、どうなりますか？

- ① <sup>ふっかつ</sup> 復活があるから、<sup>わる</sup> 悪いことをしてもだいじょうぶ。  
② <sup>ふっかつ</sup> 復活の<sup>きぼう</sup> 希望の<sup>ちから</sup> 力で、<sup>くる</sup> 苦しみをのりこえられる。  
③ イエス様が来られるまで、<sup>し</sup> 死ななくなる。〔こたえ： 〕



<sup>ふっかつ</sup> 復活の<sup>きぼう</sup> 希望の<sup>ちから</sup> 力

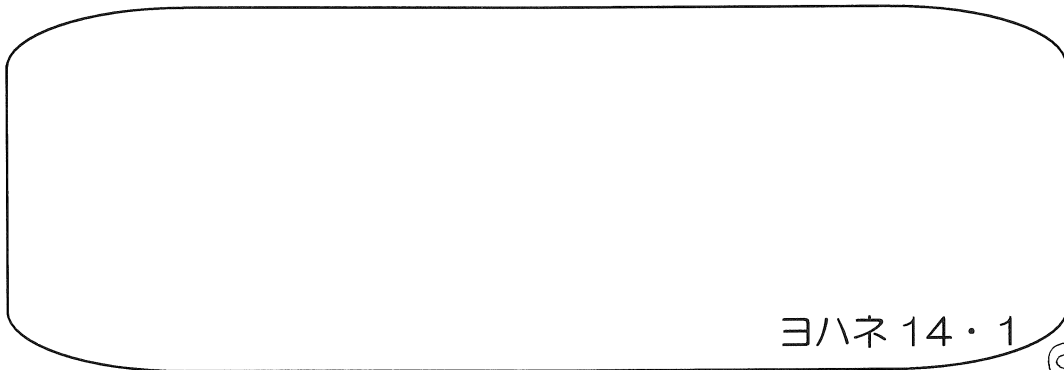


## <sup>いの</sup> お祈り

<sup>てん</sup> 天のお父様、<sup>とうさま</sup> からだの<sup>ふっかつ</sup> 復活のため、<sup>イエス</sup> イエス様が<sup>じゅうじか</sup> 十字架で<sup>し</sup> 死んでくださって  
<sup>あ</sup> ありがとうございます。わたしを<sup>し</sup> 死にも<sup>か</sup> 勝つことのできる、<sup>ふっかつ</sup> 復活の<sup>きぼう</sup> 希望の<sup>ちから</sup> 力で  
<sup>たす</sup> 助けてください。<sup>イエス</sup> イエス様のお名まえによって<sup>いの</sup> お祈りします。アーメン。

なまえ〔 〕

1. あなたは<sup>てんごく</sup>天国に行けるか<sup>い</sup>不安ですか？<sup>ふ あん</sup>心配しなくていいですよ！<sup>しんぱい</sup>  
 今日<sup>きょう</sup>おぼえた<sup>せいしょ</sup>聖書のみことばを書きましょう。




ヨハネ 14・1

2. <sup>てんごく</sup>天国は、どんなところでしょう。

- ① <sup>し</sup>死んだ<sup>ひと</sup>人がみんな<sup>す</sup>住んでいて、せまいところ  
 ② <sup>かみさま</sup>神様の<sup>あい</sup>愛がいっぱいで、いやなことはなにもないところ  
 ③ えんま<sup>だいおう</sup>大王がいるところ [こたえ： 〕

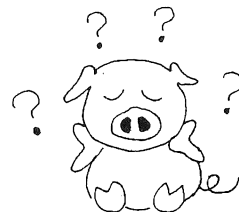


3. どうすれば、<sup>てんごく</sup>天国に行く<sup>い</sup>道がわかりますか？（2節）

- ① <sup>べんきょう</sup>勉強して、<sup>じぶん</sup>自分で行く<sup>い</sup>道をさがす。  
 ② イエス様<sup>さま</sup>がむかえに<sup>き</sup>来て教えてくださるから、だいじょうぶ。  
 ③ <sup>し</sup>死んでからでないと、わからない。 [こたえ： 〕

4. <sup>ひと</sup>どんな人が、<sup>てんごく</sup>天国に行く<sup>い</sup>ことができますか？（6節）

- ① <sup>べんきょう</sup>勉強して、<sup>せいしょ</sup>聖書をぜんぶおぼえた<sup>ひと</sup>人  
 ② イエス様<sup>さま</sup>を<sup>しん</sup>信じて、イエス様<sup>さま</sup>を<sup>あい</sup>愛する<sup>ひと</sup>人  
 ③ <sup>わる</sup>悪いことをひとつもしたことがない<sup>ひと</sup>人 [こたえ： 〕

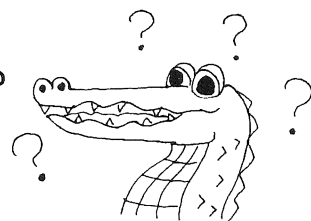


## <sup>いの</sup>お祈り

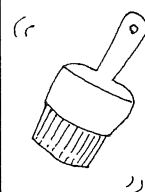
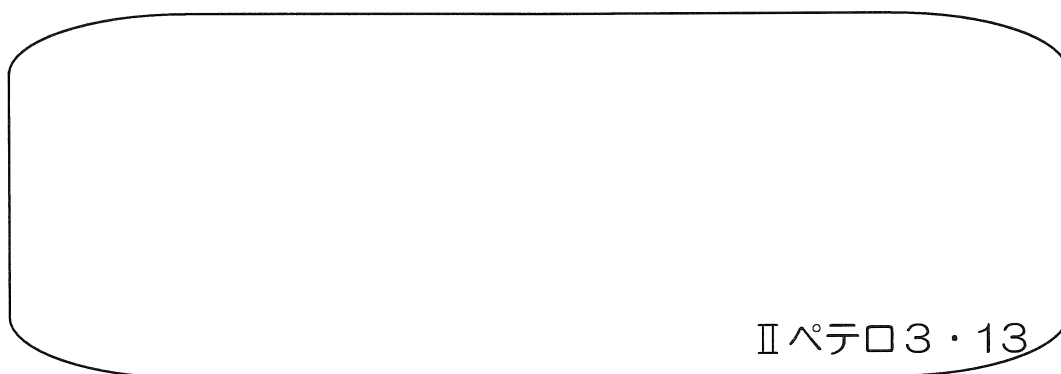
<sup>てん</sup>天のお父様、イエス様<sup>とうさま</sup>がわたしのために<sup>てんごく</sup>天国の家<sup>いえ</sup>を用意し、<sup>ようい</sup>むかえに<sup>き</sup>来てくださることをありがとうございます。<sup>てんごく</sup>天国に行く<sup>い</sup>ため、イエス様<sup>さま</sup>を<sup>しん</sup>信じていつも<sup>あい</sup>愛します。イエス様<sup>さま</sup>のお名<sup>な</sup>まえによって<sup>いの</sup>お祈りします。アーメン。

- ③ イエス様がもう一度、この世界に来られること。 [こたえ： ]

- ③ お休みをもらって世界一周旅行するため。 [こたえ： ]



- きょう　せいしよ　か  
今日おぼえた聖書のみことばを書きましょう。



Ⅱ ペテロ 3・13

- ③ いつ来られてもいいように、信じつづけて待つ。

「こたえ：

天のお父様、イエス様が苦しみをすべて終わらせるため、もう一度この世界に  
来られることを知りました。いつその日が来てもいいように、イエス様を信  
じて待ちつづけます。イエス様のお名まえによってお祈りします。アーメン。

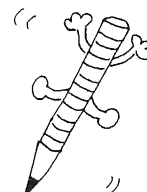
B 2010年3月21日

さいりん せんげん  
再臨の宣言

もくしろく  
黙示録22・12～21

なまえ〔

1. 今日おぼえた聖書のみことばを書きましょう。



もくしろく  
黙示録22・20

2. イエス様は再臨について、なんと約束してくださいましたか？（20節）

① わたしはすぐに来る。

② 10年後に来る。

③ すぐには来ることができない。

〔こたえ：

〕

3. イエス様は、まだ来られないのですか？

① 今、お休み中です。

② 出発の準備はできています。もうすぐ来られます。

③ わすれものを取りに、引きかえされました。

〔こたえ：

〕

4. わたしたちは、イエス様にどう答えますか？

① ちょっと、来るのを待ってください。

② イエス様、どうぞ来てください。

③ 来られなくても、だいじょうぶです。



〔こたえ：

〕

## いの お祈り

天のお父様、イエス様がすぐ来られると約束して、力づけてくださることをありがとうございます。イエス様が来られるのを信じて待つ心に、力をあたえてください。イエス様のお名まえによってお祈りします。アーメン。

なまえ [ ]

1. <sup>こんしゅう</sup>今週は、<sup>しゅう</sup>どんな週ですか？

① イエス様<sup>さま</sup>が十字架<sup>じゅうじか</sup>にかかれたことを記念<sup>きねん</sup>する週<sup>しゅう</sup>

② 春休み<sup>はるやす</sup>中で、とくになにもない週<sup>ちゅう</sup> [こたえ： ]

2. 今日<sup>きょう</sup>おぼえた聖書<sup>せいしょ</sup>のみことばは、イエス様<sup>さま</sup>が十字架<sup>じゅうじか</sup>にかけられたときに言<sup>い</sup>われた、大切<sup>たいせつ</sup>なみことばです。下<sup>か</sup>に書<sup>か</sup>きましょう。

ヨハネ 19・30



3. イエス様<sup>さま</sup>が言<sup>い</sup>われた「すべてが終<sup>おわ</sup>った」はどのような意味<sup>い み</sup>ですか？

① 「もうだめだ、死<sup>し</sup>んでしまう」。

② 「罪人<sup>つみびと</sup>の救<sup>すく</sup>いが 100 パーセント完成<sup>かんせい</sup>した」。

③ 「失敗<sup>しっぱい</sup>した。すべてがむだだった」。

[こたえ： ]

4. どうして、イエス様<sup>さま</sup>は十字架<sup>じゅうじか</sup>にかかれたのですか？

① 弟子<sup>でし</sup>のうらぎりによって。わたしには関係<sup>かんけい</sup>ありません。

② イエス様<sup>さま</sup>ご自身<sup>じしん</sup>の意志<sup>いし</sup>によって。わたしを罪<sup>つみ</sup>から救<sup>すく</sup>うためです。

③ えらい人<sup>ひと</sup>たちの悪<sup>わる</sup>だくみによって。わたしのせいではありません。

[こたえ： ]



<sup>いの</sup>**お祈り**

<sup>てん</sup>天のお父様<sup>とうさま</sup>、イエス様<sup>さま</sup>がわたしのため、十字架<sup>じゅうじか</sup>にかかってくださり、ありが  
とうございます。そして、イエス様<sup>さま</sup>がわたしを完全<sup>かんぜん</sup>に救<sup>すく</sup>ってくださることを信<sup>しん</sup>  
じます。イエス様<sup>さま</sup>のお名<sup>な</sup>まえによってお祈<sup>いの</sup>りします。アーメン。

2009年度 牧羊者 第Ⅳ巻

# ワーク B 解説 1~3月

(1/3~2/7 野勢か、2/14~3/28 佐藤)

1/3

問1 イエス様のもとに来た人の名前を書きましょう。

(正解：ニコデモ)

問2 神の国に入るために大切な、み言葉を書いて覚えましょう。

問3 新しく生まれることは、どういうことなのかを語りましょう。

(正解：③)

問4 イエス様の十字架を個人的に受け入れるなら、新しく生まれることができることを語り、祈ってあげてください。

1/10

問1 聖書を見て、み言葉を書きましょう。そして、できるだけ覚えましょう。無理なら前半だけ、または後半だけ、それも難しいなら3回読もう、などと工夫してください。

問2 人はみな神様の前に罪人であることを語りましょう。

(正解：○、×、○、○、×、×)

問3 イエス様を救い主と信じるだけで罪ゆるされ、義と認めてくださる恵みを語りましょう。

(正解：かみさま、イエス、しんじる、プレゼント)

1/17

問1 長いみ言葉、しかし大切なみ言葉です。聖書を見て書きましょう。そして、できるだけ覚えましょう。無理なら前半だけ、または後半だけ、それも難しいなら3回読もう、などと工夫してください。

問2 神様の前に罪が何であることを知らせ、罪の恐ろしさを知らせましょう。

(正解：①、②、④)

問3 罪をおわびし、イエス様を信じるなら、罪をゆるしてくださる恵みを語りましょう。

(正解：みとめる、おわびする、しんじる)

1/24

問1 イエス様の十字架を信じて神の子とされた、今日のみ言葉を覚えましょう。

問2 神様の大きな愛、イエス様の犠牲の愛に感謝しよう。

(正解：イエス、わたし)

問3 恵みによって神の子とされた者は、どのような歩みをしていくのかを語りましょう。

(正解：②、③)

1/31

問1 神の子とされ相続人とされた、み言葉を覚えましょう。

問2 イエス様を信じて、神の子とされたことのすばらしさを語りましょう。

(正解：かみさま)

問3 神の子とされた者は、特権にあずかっていることを覚えましょう。

(正解：①おいのり、②そうぞく)

問4 神様からいただける相続を知らせましょう。

(正解：天のみ国、神様の栄光の富)

2/7

問1 イエス様の十字架のあがないによって、神の栄光にあずかれる恵みを感謝しましょう。

(正解：えいこう)

問2 神の栄光にあずかり、希望を持っていることを覚えて、み言葉を覚えましょう。

問3 現実には戦いがありますが、神様がすべてを良きにし、訓練してくださることを知らせましょう。  
三つの訳において、口語訳の「患難」、「鍊達」については他の訳では表現が異なりますが、答えの部分「忍耐」と「希望」は同じなので、それを書き込んでください。

(正解：にんたい、きぼう)

問4 神様は希望を与え、その希望は失望に終わらないことを覚えましょう。

(正解：しつぼう)

2/14

とても大切な聖化の学びです。来週の学びと重複しますが、今週のワークの重点ポイントは、自我の磔殺<sup>たくぎつ</sup>です。つまり、自己中心な生き方から愛中心の生き方に変えられることの大切さとすばらしさを知り、それは努力によらず主の霊よってなされることを学びます。

問1 正解：③

問2 しっかり覚えると共に、その意味の深さを味わいつつ書いてもらいたいです。

問3 正解：①

問4 「内住のキリスト」は強要できません。聖霊の働きにゆだねましょう。

2/21

「内住のキリスト」は恵みによるので、だれにでも与えられます。幼子<sup>こども</sup>を愛されるイエス様は、もちろん小学1～2年生にもこの恵みを与えられるはずですが(牧師や教師が与えるものではありません)。教師であるあなたは、この事実を信じていますか？

問1 正解：②

問2 み言葉を覚えることは、与えられたメッセージとして覚えることです。

問3 正解：③

問4 教師が信仰をもって接してこそ、子どもたちも導かれて信仰を告白できます。

2/28

聖化に続いて栄化の学びです。「からだの復活」と言うと、こどもたちはゾンビみたいなものを想像するかもしれません。愛と罪との関わりから、からだの復活を教えましょう。詳細を説明すると混乱するでしょうから、簡潔に、関心を持たせる程度がよいでしょう。

問1 まずは今日覚えたみ言葉から、メッセージを簡単に振り返りましょう。

問2 正解：①

問3 正解：①

問4 正解：②

**3/7**

「天国」については、子どもたちもいろいろ聞いていて、イメージしていると思います。そのぼんやりした思いから、聖書によって「イエス様と共に暮らす愛の家」という明確なイメージと、私もそこに行くことができるという希望を持つようになれば幸いです。

問1 天国は人の行いによるのではなく、イエス様の愛によって行くことができます。

問2 正解：②

問3 正解：②

問4 正解：②

**3/14**

再臨は必ず起きることです。そして、そのとき私たちがどうあるかが問われます。どうして、なんのために、イエス様が再び来られるのか、教師自身がそのことをしっかり受け止めて備えている者として、子どもたちに再臨を伝えましょう。

問1 正解：③

問2 正解：①

問3 再臨の時に、このような姿で「お待ちしております」と言えるよう備えましょう。

問4 正解：③

**3/21**

今の世界は「十字架と復活」と「再臨」の間の緊張状態にあります。「わたしはすぐに来る」とはその緊張状態を伝えるものです。終末が叫ばれる今の時代にあって、「イエス様、どうぞ来てください」と待ち望む希望を、子どもたちと分かち合いましょう。

問1 このみ言葉が真実で、必ずそうなるとの信仰をもって覚えましょう。

問2 正解：①

問3 正解：②

問4 正解：②

**3/28**

受難週ですから、C S の礼拝では十字架全般に話が及ぶかもしれませんが、しかし、ワーク B では十字架上の六番目の言葉に集中します。聖霊はこのみ言葉によって、子どもたちに、十字架はあなたから遠いことでなく、あなた自身のためですよ、と語りかけてくださるでしょう。

問1 正解：①

問2 しっかり覚えると同時に、その意味を共に考えていきましょう。

問3 正解：②

問4 正解：②